

いこま市民パワー株式会社
 奈良県生駒市谷田町 1615 番地
 生駒市テレワーク&インキュベーションセンター
 IKOMA-DO(イコマド)内
 小売電気事業者登録番号 A0435



弊社株主の TJグループホールディングス(株)が木質バイオマス建設を発表 電力の一部は、いこま市民パワーの地産電源として活用します

いこま市民パワー(株)(代表取締役 鐵東貴和。以下 ICP)の株主であり、木質資源の有効活用と木質バイオマス発電等に取り組む TJ グループホールディングス(株)(本社 大阪府大東市代表取締役 東野隼士。以下 TJ グループ)が、生駒市内に木質バイオマス発電所を建設することを発表しました。

発電量の大部分を再生可能エネルギー固定価格買取制度(FIT)に頼らない非FIT電力として 2025 年 4 月から発電開始予定で、ICP の地産電源としても活用、エネルギーの地産地消が大きく進展します。

■新発電所稼働により、生駒市におけるエネルギーの地産地消・地域の脱炭素化が推進

今回建設予定の BPS いこま北田原発電所は、発電出力 9,980kW,年間発電量約 8,100 万kWh(一般家庭約2万世帯の年間電力使用量に相当)が予定されており、そのうち約75%が CO2 排出ゼロの非 FIT 電力として供給されます。

ICP は総発電量のうち、年間 12,000MWh を活用させていただく予定であり、ICP の電源に占める地産・再エネ比率が大幅に向上することで、エネルギーの地産地消とゼロカーボンシティの実現に大きく貢献することができます。

<発電所概要>

- ・発電事業者:株式会社BPSいこま(代表 東野隼士)
- ・建設場所:奈良県生駒市北田原町 55 番 2 他
- ・敷地面積:約 20,000 m²
- ・発電規模:9,980kW
- ・稼働予定日:2025 年 4 月(予定)

※TJグループは、木質バイオマスの資源化を行う「株式会社都市樹木再生センター」など、グループ各社を通じて木質資源の有効利用に向けた取組を推進。2022 年1月には、令和 3 年度新エネ大賞経済産業大臣賞を受賞されています。ICP は、2019 年度から TJグループのバイオマス発電所(大東市)の電力を活用しています。

■いこま市民パワー(株)について

生駒市が51%を出資する自治体新電力会社です。電力事業を通じて得られた収益は株主に配当せず、地域に還元し、地域課題の解決や再生可能エネルギーの普及促進・脱炭素化・エネルギーの地産地消に取り組めます。

■お問い合わせ先

いこま市民パワー株式会社 担当:高橋 TEL:0743-75-5020
 E-mail:ikoma-icp@ikomacivicpower.co.jp
 URL:<https://www.ikomacivicpower.co.jp/>